

初めての応援投資を

野村で「積立投資」はじめませんか③



先日は、「値下がりがりしてもタイミングを分けて投資を続けることが大事」という話でしたよね。

そもそもなぜ資産運用が必要なのか確認しておきましょう。

そうですね。なぜ必要なの？

それは物価上昇に備えるためです。インフレ(＝物の値段が上がること)により、実質的にのお金の価値は目減りしてしまいます。年間2%のインフレが実現すると、20年後には現在1万円のモノが5割近く値上がりしてしまいます。

それは大変。お金の価値が半分になってしまふのね。

将来必要となるお金を増やすには、①収入を増やす。②節約する。③コツコツ運用しながら貯める。の3つの対策があります。①②は時と場合にもよりますが、限界がありそうです。③の例として、表をみて下さい。

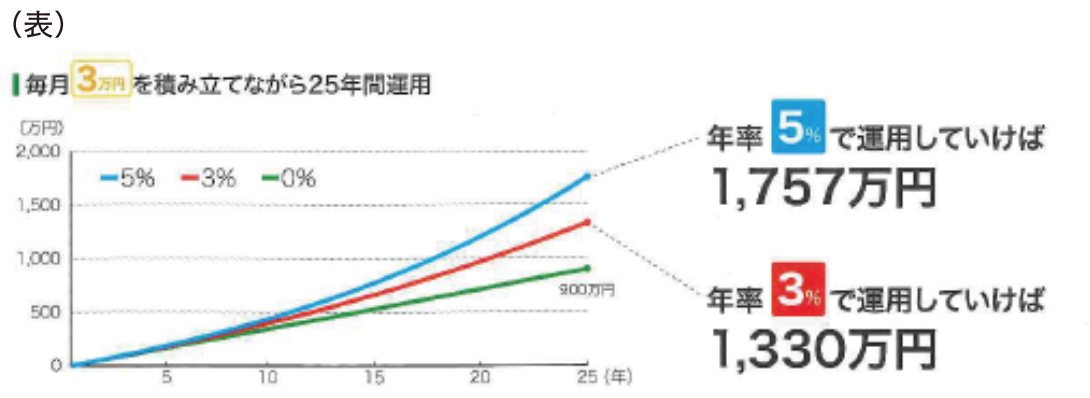
毎月3万円を積み立てながら25年間運用したケースです。コツコツ貯金(運用なし)の場合、900万円です。ところが年率5%で運用していけば、1,757万円、年率3%で運用していけば、1,330万円になります。

コツコツ運用(積立投資)でこんなに差が出るのね。私も相談してみようかしら...

当社で取り扱う商品等へのご投資には、各商品等に所定の手数料等(国内株式取引の場合は約定代金に対して最大1.404%(税込)(20万円以下の場合、2808円(税込))の売買手数料、投資信託の場合は銘柄ごとに設定された購入時手数料(換金時手数料)および運用管理費用(信託報酬)等の諸経費、等)をご負担いただく場合があります。

また、各商品等には価格の変動等による損失が生じるおそれがあります。商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

野村證券株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号
 加入協会/日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、
 一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
 ④http://www.nomura.co.jp



※シミュレーションは、実際の投資結果とは異なります。手数料・税金等は考慮していません。複利で計算します。積み立ては、各月末に入金があるものとし、計算結果は百の位を四捨五入しています。

出所:野村證券作成

